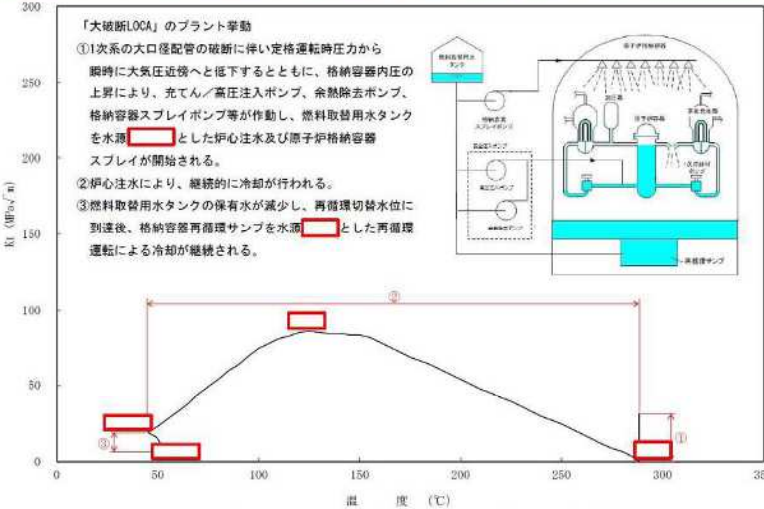
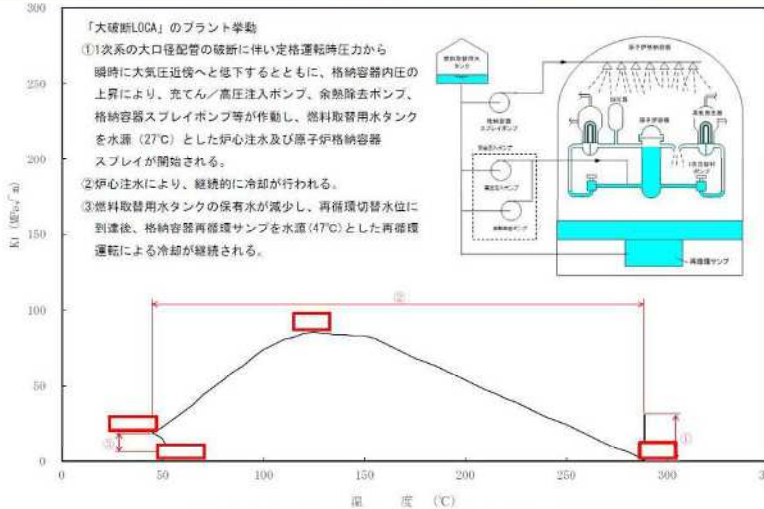


非公開情報の見直しに係る比較表

資料名称	非公開情報箇所	
第5回分科会 資料4 P.4	PTS 評価に使用する温度条件及び圧力条件	
見直し前		見直し後
<div data-bbox="226 523 1077 571" style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 5px;">                     第4回分科会における質問事項への回答【No. 4-7】 (2/5) <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">4</span> </div> <p data-bbox="266 614 1037 659">PTS評価における温度分布解析等に使用する温度条件、圧力条件については、保守性を考慮し、下図に示すステップ状の変化を与えている。</p> <div data-bbox="250 707 1050 1034" style="border: 2px solid red; height: 200px; width: 100%;"></div> <p data-bbox="255 1066 533 1086"><span style="border: 1px solid red; display: inline-block; width: 10px; height: 10px; vertical-align: middle;"></span> 内は商業機密事項であるため公開できません</p>		<div data-bbox="1126 523 1977 571" style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 5px;">                     第4回分科会における質問事項への回答【No. 4-7】 (2/5) <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">4</span> </div> <p data-bbox="1167 614 1937 659">PTS評価における温度分布解析等に使用する温度条件、圧力条件については、保守性を考慮し、下図に示すステップ状の変化を与えている。</p> <div data-bbox="1155 719 1937 986"> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1155 719 1541 986"> <p>約 291</p> <p>約 297</p> <p>約 47</p> <p>温度(°C)</p> <p>時間(分)</p> </div> <div data-bbox="1574 719 1937 986"> <p>約 15.5</p> <p>約 15.0</p> <p>約 10.0</p> <p>約 5.0</p> <p>約 0.0</p> <p>約 -5.0</p> <p>圧力(MPa)</p> <p>時間(分)</p> </div> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="1301 1007 1413 1027">図1 温度条件</div> <div data-bbox="1715 1007 1827 1027">図2 圧力条件</div> </div>
見直し理由	設計の詳細な数値であり、機密情報（解析に関する詳細な情報）であるため、非公開情報としていたが、メーカーと協議し公開情報とする。	

非公開情報の見直しに係る比較表

資料名称	非公開情報箇所
第5回分科会 資料4 P.6	PTS評価に使用する温度条件
見直し前	
<p style="text-align: center;"><b>第4回分科会における質問事項への回答【No. 4-7】 (4/5)</b> <span style="float: right;">6</span></p>  <p>「大破断LOCA」のプラント挙動</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①1次系の大口径配管の破断に伴い定格運転時圧力から瞬時に大気圧近傍へと低下するとともに、格納容器内圧の上昇により、充てん／高圧注入ポンプ、余熱除去ポンプ、格納容器スプレイポンプ等が作動し、燃料取替用水タンクを水源 <span style="border: 1px solid red; padding: 0 2px;"> </span> とした炉心注水及び原子炉格納容器スプレイが開始される。</li> <li>②炉心注水により、継続的に冷却が行われる。</li> <li>③燃料取替用水タンクの保有水が減少し、再循環切替水位に到達後、格納容器再循環サンプを水源 <span style="border: 1px solid red; padding: 0 2px;"> </span> とした再循環運転による冷却が継続される。</li> </ol> <p style="text-align: center;">図4 大破断LOCAのPTS状態遷移曲線とPTS事象シナリオの関係</p> <p><span style="border: 1px solid red; padding: 0 2px;"> </span> 内は商業機密事項であるため公開できません</p>	<p style="text-align: center;"><b>第4回分科会における質問事項への回答【No. 4-7】 (4/5)</b> <span style="float: right;">6</span></p>  <p>「大破断LOCA」のプラント挙動</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①1次系の大口径配管の破断に伴い定格運転時圧力から瞬時に大気圧近傍へと低下するとともに、格納容器内圧の上昇により、充てん／高圧注入ポンプ、余熱除去ポンプ、格納容器スプレイポンプ等が作動し、燃料取替用水タンクを水源 (27℃) とした炉心注水及び原子炉格納容器スプレイが開始される。</li> <li>②炉心注水により、継続的に冷却が行われる。</li> <li>③燃料取替用水タンクの保有水が減少し、再循環切替水位に到達後、格納容器再循環サンプを水源 (47℃) とした再循環運転による冷却が継続される。</li> </ol> <p style="text-align: center;">図4 大破断LOCAのPTS状態遷移曲線とPTS事象シナリオの関係</p> <p><span style="border: 1px solid red; padding: 0 2px;"> </span> 内は商業機密事項であるため公開できません</p>
見直し理由	設計の詳細な数値であり、機密情報（解析に関する詳細な情報）であるため、非公開情報としていたが、メーカーと協議し公開情報とする。

非公開情報の見直しに係る比較表

資料名称	非公開情報箇所
第5回分科会 資料4 P.17	バップルフォーマボルト（全数）の応力履歴
見直し前	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p style="text-align: center;"><b>第4回分科会における質問事項への回答【No. 4-14】 (1/1)</b> <span style="float: right;">17</span></p> <p>1. 質問事項 中性子照射量をdpaであらわした際の中性子量は、0.1MeVと1MeV以上のどちらであるか示すこと。</p> <p>2. 回答 中性子照射量をdpaであらわした際の中性子量は、0.1MeVである。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">第4回分科会資料3より抜粋</p> <p style="font-size: small;">&lt;評価ガイド(案)に基づく評価結果&gt; 評価の結果、運転開始60年までにバップルフォーマボルト（全数<sup>※1</sup>）の応力履歴が割れ発生応力線図を超えることはなかった。</p> <p style="font-size: x-small;">図6 バップルフォーマボルト（全数）の応力履歴と割れ発生応力線図の重ね合わせ結果</p> </div> </div> <div style="width: 48%;"> <p style="text-align: center;"><b>第4回分科会における質問事項への回答【No. 4-14】 (1/1)</b> <span style="float: right;">17</span></p> <p>1. 質問事項 中性子照射量をdpaであらわした際の中性子量は、0.1MeVと1MeV以上のどちらであるか示すこと。</p> <p>2. 回答 中性子照射量をdpaであらわした際の中性子量は、0.1MeVである。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">第4回分科会資料3より抜粋</p> <p style="font-size: small;">&lt;評価ガイド(案)に基づく評価結果&gt; 評価の結果、運転開始60年までにバップルフォーマボルト（全数<sup>※1</sup>）の応力履歴が割れ発生応力線図を超えることはなかった。</p> <p style="font-size: x-small;">図6 バップルフォーマボルト（全数）の応力履歴と割れ発生応力線図の重ね合わせ結果</p> </div> </div> </div>	
見直し理由	<p>プラント固有の条件（炉心パターン）に基づくバップルフォーマボルトの損傷予測を記載した機微情報に該当するため、非公開情報としていたが、メーカーと協議し公開情報とする。</p>